

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」（個別商品編）

2025/2/10現在

1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	グローバル・ヘルスケア＆バイオ・ファンド・証券投資信託
組成会社（運用会社）	三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社
販売委託元	三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
商品組成に携わる事業者が 想定する購入層	本商品は、中長期の資産形成を目的とし、元本割れのリスクを許容する方のうち、基準価額水準に応じて支払われる分配金を、年２回、受け取りたい方を想定しています。分配金は、投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

- （質問）
- ① この商品では、具体的にどのような業種・企業へ投資していますか？
 - ② 国内株式と海外株式を組み合わせるメリットは、どのような点にありますか？
 - ③ ＮＹダウやＳ＆Ｐ５００などの指数に連動する商品と、運用成果は異なりますか？

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じる リスクの内容	●株価変動リスク 運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。 ●為替変動リスク 為替相場の変動による影響を受けます。
過去１年間の収益率	16.6%（2024年8月末現在）
過去５年間の収益率	平均13.7% 最低－11.4%（2019年9月） 最高29.5%（2024年3月） （2019年9月末～2024年8月末における各月末の直近1年間の騰落率）

※ 損失リスクの内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「投資リスク」「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に記載しています。

- （質問）
- ④ 収益率の最大・最小は、ＮＹダウなどの動きとは異なりますか？
 - ⑤ ベンチマークとは、どのようなものですか？

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

（税込）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	窓口購入	インターネット購入
	* インターネット専用商品	1.65%
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	信託報酬率 年率2.420%（税抜 年率2.200%） その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。	
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。	

※上記以外に生ずる費用を含めて詳細は、交付目論見書の「手続き・手数料等」「ファンドの費用・税金」「ファンドの費用」に記載しています。

- （質問） ⑥ 信託報酬がかなり高率であるのは、どのような理由がありますか？
⑦ 手数料の高いファンドは、選択しない方が良いですか？

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

償還期限	この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還の場合があります。
解約時手数料	この商品に解約手数料は生じません。 ただし、解約した際に発生する有価証券売買コスト等、残存受益者への影響を低減する目的で、換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%をかけた額の信託財産留保額を頂戴し、信託財産内に留保致します。
解約の制限事項	市場の閉鎖、海外の銀行の休業日の場合等、換金・解約ができないことがあります。

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」「お申込メモ」に記載しています。

- （質問） ⑧ 繰上償還とは、どのような場合に発生しますか？

5. 当金庫の利益とお客様の利益が反する可能性

手数料	ファンドの純資産総額に対して年率0.88%（税抜 年率0.80%） これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。
-----	--

※ 利益相反の内容とその対処方針については、ホームページ「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」をご参照ください。

（URL） <https://www.numashin.co.jp/policy/files/fiduciaryduty.pdf>

- （質問） ⑨ アフターフォローには、どのように取り組んでいますか？

6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

租税の概要	課税上は株式投資信託として扱われ、分配時、換金・償還時の所得に課税されます。 新NISA（成長投資枠）でご利用できます。
-------	---

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」「ファンドの費用・税金」「税金」に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当金庫Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

- ・ 販売会社（当金庫）が作成した契約締結前補完書面【目論見書補完書面】

（URL①） <https://www.numashin.co.jp/kojin/unyo/files/mokuromisyo.pdf>

※ PDF形式で掲載しています。

①



- ・ 組成会社が作成した【目論見書】

（URL②） <https://www.am.mufg.jp/fund/148106.html>

※ リンク先は、当金庫が運営するホームページではありません。

当金庫はリンク先の表記等について保証するものではなく、一切の責任を負いません。

②



契約締結に当たっての注意事項等をまとめた【契約締結前交付書面】、金融商品の内容等を記した【目論見書】については、ご希望があれば、紙でお渡しします。



商号等/沼津信用金庫 登録金融機関 東海財務局長(登金)第59号

< 質問回答例 >

グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド・証券投資信託

	< 質問 >	< 回答例 >
①	この商品では、具体的にどのような業種・企業へ投資していますか？	米国他世界各国の製薬・バイオテクノロジー・医療・健康サービスなどのヘルスケア・バイオ関連企業を主たる投資先としています。
②	国内株式と海外株式を組み合わせるメリットは、どのような点にありますか？	過去数10年間の実績をみても、国内株式と海外株式では上昇・下落の度合いやタイミングが異なっています。資産全体のバランスをとるためには分散が有効です。
③	N Y ダウやS & P500などの指数に連動する商品と、運用成果は異なりますか？	特定業種への投資を主体とするため、株式市場全体の平均的なパフォーマンスを目指すインデックス型とは、運用成果は異なってきます。
④	収益率の最大・最小は、N Y ダウなどの動きとは異なりますか？	投資対象先の業種・構成比率が主要株価指数とは違うため、ある程度、異なる動きとなります。
⑤	ベンチマークとは、どのようなものですか？	本商品が、価格変動の基準とする指標です。完全にこれに連動させるものではありませんが、相場の上昇・下落局面での運用成果の一つの基準となります。
⑥	信託報酬がかなり高率であるのは、どのような理由がありますか？	投資対象銘柄の選定・比率調整・入れ替えなどにコストを要することが、主たる要因と考えられます。
⑦	手数料の高いファンドは、選択しない方が良いですか？	アクティブ型など、投資対象銘柄の選定と入替えにきめ細かく注力するファンドは、一般的に手数料が高くなります。中長期的な運用成果への対価とご認識ください。
⑧	繰上償還とは、どのような場合に発生しますか？	ファンドの純資産額が著しく減少した場合が想定されますが、ファンド受益者には書面通知されて、総口数の過半数同意があってはじめて、実施されます。
⑨	アフターフォローには、どのように取り組んでいますか？	すべてのお客様に、面談その他で定期的にフォローを行うことを目指しています。お客様の疑問・不安にお応えできるように、今後も充実に努めてまいります。